治療スケジュール

A-12

*レジメン名	CBDCA+PEM+BV療法(21日間)(NSCLC)
*投与量・投与日	ベバシズマブ15mg/kg d1、カルボプラチンAUC6 d1、ペメトレキセド500mg/㎡ d1

*手技	癌	*薬品名・*用法・コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間・点滴速度	d(1)	d(21)	d( )	d( )	d( )	d( )
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液	100	mL	30分	○					
		アロカリス点滴静注	1	V		○					
		グラニセトロン注	1	mg		○					
		デキサート注	4.95	mg		○					
		1日1回									
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液	100	mL	90分	○					
	☆	ベバシズマブBS点滴静注	15	mg/kg		○					
		1日1回									
		インフュージョンリアクション認めなければ次回より60分に短縮可									
		それ以降、30分投与とすることができる									
		無菌製剤処理料1									
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液	50	mL	15分	○					
		1日1回									
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液	250	mL	1時間	○					
	☆	カルボプラチン注	6	AUC		○					
		1日1回									
		無菌製剤処理料1									
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液	50	mL	15分	○					
		1日1回									
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液	100	mL	10分	○					
	☆	アリムタ注	500	mg/㎡		○					
		1日1回									
		無菌製剤処理料1									
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液	50	mL	15分	○					
		1日1回									
		流し									
		休薬完了					●				
		以下別オーダー									
筋肉内注射		シアノコバラミン注1000μg	1	A	9週間ごと						
		1日1回			アリムタ初回投与の少なくとも7日前に筋肉内注射。その後、アリムタ投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に投与。						
内服		調剤用パンビタン末	1	g	連日						
		1日1回 (葉酸として0.5mg)			アリムタ初回投与の7日以上前から連日経口投与。アリムタを中止又は終了する場合には、最終投与日から22日目まで可能な限り投与。						